

類別 : 機械器具 24 運動機能検査用機器
一般医療機器 歩行分析計(JMDN コード 35757000)

F-スキャンⅡ

【形状・構造及び原理等】

(1) 構成

本装置は次のような内容物により構成する。

F-スキャンⅡ センサシート



センサコネクタ (×2)



インターフェース



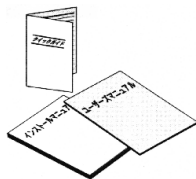
カフバンド (×2)



通信ケーブル (×2)



取扱説明書 ソフトウェアCD



ウエストベルト



* (2) 本体の寸法及び重量

＜センサシート＞

外形: 幅 315mm×長さ 114mm

感圧部 : 幅 100mm×長さ 300mm

＜センサコネクタ＞

寸法: 幅 66mm×長さ 98mm×高さ 24mm

重量: 105g

＜インターフェース＞

寸法: 幅 119.4mm×長さ 146mm×高さ 34.3mm

重量: 236g

＜通信ケーブル＞

長さ: 7m

* (3) 材質

＜センサシート＞

ポリエステルフィルム(ポリエチレンテレフタレート)

＜センサコネクタ＞

ABS 樹脂

＜カフバンド＞

内側: ウレタン

外側: ナイロン

＜ウエストベルト＞

ナイロン

* (4) 電気的定格及び仕様

1) 定格電圧: AC100～240V 50/60Hz

2) 定格消費電力: 最大 6W

3) A/D 分解能: 8 ビット

4) サンプリング速度: 最大 1.2ms/フレーム

5) センサ空間分解能: 5mm

(5) 動作原理

センサシートは厚さ約 0.1mm のフィルム状シートで、加わる力の大きさに応じて電気抵抗値が変化する特殊インクで薄膜が形成されています。薄膜の上下には一定間隔で格子状に電極が配列されており、これらの交点が個別の力検出点となっています。センサシートはセンサコネクタを介してパソコンと接続し、センサシートに加えられた圧力は、各力検出点ごとに計測され、圧力分布情報としてパソコン画面上に表示記録されます。

* (6) 接続する汎用 PC の必要仕様

- | | |
|------------|-----------------|
| 1) メモリ | 1GB 以上 |
| 2) ハードディスク | 1GB 以上の空き容量 |
| 3) ディスク装置 | CD-ROM ドライブ |
| 4) I/O ポート | USB ポート(USB2.0) |
| 5) OS | Windows 7 以上 |

【使用目的又は効果】

センサシートを対象者の足のサイズに合わせてトリミングし、靴の中に装着して、歩行時の足裏の圧力分布を計測します。

* 【使用方法等】

ご使用にあたっては取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。

＜使用前準備＞

- 1) センサシートを対象者の足の大きさにトリミングする。

＜機器の接続＞

- 1) インターフェースを USB ケーブルを使って PC に接続する。
- 2) 通信ケーブルをインターフェースに接続する。
- 3) センサシートを対象者の靴の中に装着する。
- 4) センサシートをセンサコネクタに接続する。
- 5) センサコネクタをカフバンドを用いて対象者の足に固定する。
- 6) ウエストベルトを対象者の腰に装着する。
- 7) 通信ケーブルをウエストベルトに通して、センサコネクタに接続する。

＜圧力分布の測定＞

- 1) PC にインストールされたソフトウェアを起動する。
- 2) 「対象者」ダイアログボックスの[新しい対象者で開く]ボタンをクリックする。
- 3) 「対象者の記録-新しい対象者で開く」ダイアログボックスに対象者の情報を入力する。
- 4) [リアルタイムウィンドウを開く]ボタンをクリックする。
- 5) レコーディング開始ボタンを押して歩行を開始する。
- 6) 記録したデータの再生、出力値のグラフ作成等を行い解析する。必要に応じてデータの保存、印刷を行う。

取扱説明書を必ずご参照下さい

- 7) ソフトウェアを終了し、PC の電源を切る。
- 8) センサコネクタからセンサシートを取り外す。
- 9) 対象者から、センサコネクタ、カフバンド、ウエストベルトを取り外す。
- 10) 対象者に靴を脱いでもらい、センサシートを取り出す。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ・電磁波を発生させる機器の周辺では使用しないこと。

【保管方法及び使用期間等】

(1) 保管方法

- 1) 温度: -10～70℃
- 2) 湿度: 10～85RH% (結露しないこと)
- 3) 気圧: 700～1,060hPa
- 4) 直射日光に長時間さらされないこと

(2) 耐用期間

製造出荷後、正規の保守点検を行った場合に限り、10 年間[自己認証(当社データ)による]とする。

* 【保守・点検に係る事項】

(1) 洗浄、消毒、滅菌方法

＜センサシート＞

オートクレーブ滅菌(高圧蒸気滅菌)や消毒液に浸しての消毒は出来ません。70%イソプロピルアルコール溶液などの消毒液を含ませた脱脂綿等で拭き取って消毒してください。

＜センサコネクタ・インターフェース＞

内部に電子部品が組み込まれていますので、消毒はしないでください。故障の原因になります。

(2) 使用者による保守点検事項

使用前に必ず下記を確認すること。(毎回)

- 1) ケーブル類に傷や損傷が無いこと。
- 2) センサコネクタに破損が無いこと。
- 3) センサシートに破れや破損が無いこと。

(3) 業者による保守点検事項

- ・専用治具、測定器を使用した点検整備については、販売業者までご連絡下さい。1年に1回の点検を推奨します。

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及び製造業者

名称: ニッタ株式会社

連絡先: 03-6744-2720